

国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



新年度のご挨拶

新年度を迎え、ご挨拶申し上げます。

登録医の先生方には、日頃より病診連携を通じ大変お世話になっております。

さて、長年待ちわびた新館には、がん総合医療センターが開設し、すべてのがん患者さまに寄り添った、「優しいがん治療」を提供できる体制を整えました。

院長

たかはし たけし
高橋 毅



また、新しい展望レストラン、喫茶、売店も整備され、患者さまだけでなく、職員も喜んでます。

今年度は、新型コロナウイルスのために、大変な出だしとなってしまいましたが、一日も早い収束を願って、鋭意対処してまいります。

どうぞ、引き続きご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

【特集】

150周年記念式典開催報告

- 退任・転任のご挨拶
- いま、何が研究されているか
- 表在性膀胱がんに対する新技術（光線力学診断）の導入！！
- くまびょう TOPICS
- 研修日程表
- VOICE
- 外来担当医名簿

150周年記念式典開催報告

当院の創成は、遡ること明治4年であり、日本陸軍が全国に4つの鎮台を置き、その一つを鎮西鎮台として熊本に置いたことに始まります。この鎮西鎮台に病院があり、熊本城二の丸の地に鎮西兵団病院として設けられました。これが当院の前身となります。創成から150年という長い年月の間には、神風連の乱、西南の役をはじめ太平洋戦争などの大きな戦いで傷ついた方々の診療を行ってきたと聞いております。昭和20年には、厚生省(現厚生労働省)に国立病院として移管され、近年では、平成16年に独立行政法人化となり、独立行政法人国立病院機構熊本医療センターとして現在に至ります。

このように病院創成から創立150周年を迎えました。

創立150周年を記念しました記念式典及び記念祝賀会を令和2年2月22日(土)に開催いたしました。近隣の医療機関の皆様をはじめ、一新校区の地域の皆様、関係機関や国立病院機構等多数の方々にご臨席をいただき、盛会のうちに無事に開催できましたこと、心より感謝申し上げます。

記念式典では、高橋院長の開式の辞に始まり、熊本県知事、熊本市長、熊本大学学長、国立病院機構理事長にご祝辞を賜りました。その後、熊本医療センターの創成をまとめた「熊本医療センターの歩み」を上映いたしました。

また、デュオ・フルサワによる美しく心温まる祝賀演奏と附属看護学生による勇壮な祝舞が行われ、記念祝賀会がさらに華やぎました。祝宴の席では旧友等のご歓談の姿も多数お見受けし、和やかな雰囲気祝宴を盛会のうちに終えることができました。本誌をおかりしてご臨席をいただきました皆様方に改めて御礼申し上げます。

最後に、これから先も皆様に頼られる病院として救急医療、がん診療、地域医療連携などに努めてまいりますので、ご愛顧の程よろしく願いいたします。

管理課長

出良 和之

Kazuyuki Idera





退任・転任のご挨拶



定年を迎えて 事務部長

うえまつ ひろし
植松 裕

3月31日付をもちまして定年退職となりました事務部長の植松裕です。

当院に参りましたのは、小雪が舞う寒い平成30年1月1日付であり、在職期間は僅か2年3ヶ月という短い期間でした。

わたくしは、昭和56年に福岡中央病院（九州医

療センターの前身）に入職し30数年間に亘り、職務につかせていただきました。

最後の施設が「熊本医療センター」であったことに、心から感謝申し上げます。

いろんな経験や勉強をさせていただき、医療経営士の資格も取得することができました。このような環境を与えていただいた、院長先生をはじめ事務職員の皆さんに改めて感謝申し上げます。

4月からは縁があつて熊本市内の病院に勤めます。街角で出会ったら、気軽にお声掛けください。

最後になりましたが、熊本医療センターの益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念し、わたくしのご挨拶とさせていただきます。有難うございました。

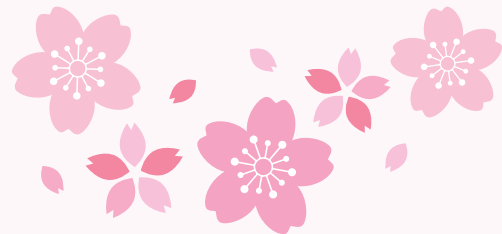


転任のご挨拶 看護学校教育主事

おおの みほ
大野 美穂

19年ぶりの熊本病院は建物が新しく立派になり、職員数も大幅に増えて、時間の経過を感じました。今回は教育職として勤務させて頂きました。私自身もそうであったように、時代は変わっても、看護部職員はじめ病院職員皆様が“附属の学生”を大事に育ててくださっていることを実感した3年間でした。

これまで皆様方から頂きましたご支援に深く感謝を申し上げます。4月からは鹿児島に異動し、看護職を目指す看護基礎教育に微力ながら貢献できればと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



転任のご挨拶 副看護部長

つじまる ゆきこ
辻丸 祐規子

平成30年に赴任し2年間勤務させていただきました。4月勤務開始1週目の宿泊研修から始まり、病院の方針である『365日断らない救急医療』に向け組織全体で取り組む姿勢を実感しました。短期間ですが平成30年度は病院機能評価受審、電子カルテリプレイス、今年は開設150周年記念式典、新

外来棟オープン等貴重な経験をさせていただき圧倒される日々でした。当院の経験は地域医療連携病院として、入院時から在宅療養支援に向けて地域連携の重要性を学ぶ機会となりました。忙しい中でも、熊本城マラソン救護参加、スポーツイベント観戦と楽しみながら勤務することができました。1つ心残りは、新外来棟の食堂は熊本城の復旧や大型商業施設を眺められる環境となりました。活用できないのが残念です。

今後は佐賀病院で、ここでの学びを活かして貢献できるよう努力してまいります。地域医療機関の皆さまのご健勝と益々のご発展を祈念いたします。本当にお世話になりました。



退任のご挨拶
循環器内科副部長

まつかわ まさかず
松川 将三

2014年から6年間、連携の先生方、スタッフの方々には大変お世話になりました。熊本大学循環器内科医局から拝命され、4月から公立玉名中央病院で勤務することになりました。同院は2021年3月から玉名地域保健医療センターと統

合し、「くまもと県北病院」として新たなスタートを切ります。“新生玉名循環器”の立ち上げに携わることができて非常に光栄に思う反面、初の部長職という責務を全うできるのか不安に思うところもあります。何より、成功に導くためには先生方のお力添えが不可欠です。私も精一杯頑張りたいと思いますので、今後のご指導のほど、何卒宜しく願い申し上げます。



退任のご挨拶
整形外科医長

まつした ひでひこ
松下 任彦

国立病院機構熊本医療センターで11年間お世話になりましたが、今思えばとても短かったような気がしております。その間、ご連携を賜りました先生方には様々ご鞭撻を戴くことができました大変勉強になりました。心より感謝申し上げ

ます。これからもどうか当院をよろしく願い申し上げます。4月から公立玉名中央病院に勤務致しますので、またご縁がありましたら幸いです。本当に有り難うございました。



退任のご挨拶
整形外科医長

たはた しょうご
田畑 聖吾

2年間と短い間でしたが、お世話になりました。この2年間で脊椎脊髄病学会の認定施設に認定され、圧迫骨折に対する、BKPの導入とfacultyの資格を得ることができました。内視

鏡視下ヘルニア摘出(MED)や椎弓形成(MEL)などの低侵襲脊椎手術を導入でき、固定術では低侵襲脊椎前方側方固定術(XLIF、OLIF)を安全に導入することができました。

4月からは成尾整形外科病院への異動となりますので、引き続きご指導のほどよろしくお願いいたします。



表在性膀胱がんに対する 新技術（光線力学診断）の導入！！

国立病院機構熊本医療センター
泌尿器科

め かる しんご
銘 莉 普 吾



表在性膀胱がんの治療は、主に内視鏡を用いた経尿道的膀胱腫瘍切除術（TUR-BT）が行われています。しかし従来の内視鏡では小さながんや平坦な病変は目視で確認することが難しく、後に再発と診断されることも少なくありません。つまり、再発と診断された症例の中には、手術時の見逃しが含まれる事があり（30～50%と報告!）、以前より問題視されてきました。

手術前に5-アミノレブリン酸を内服し、特殊な光を発する蛍光内視鏡を用いることで、従来の内視鏡では確認することの難しかった小さながんや平坦な病変を赤色に発光させ、より確実にがんを診断し切除することを可能とする光線力学診断が、2017年9月膀胱がんに対して保険適応となりました。当院でも昨年、本診断技術を用いたTUR-BTを試行し、その有効性を確認しましたので、2020年3月より内視鏡システムの更新に併せ、この技術を導入する事としました。最近では、高須クリニック院長が本治療を受けたことをマスコミに取りあげられ話題となりました。

5-アミノレブリン酸は天然のアミノ酸で、正常細胞では速やかに代謝されヘムに変換されますが、癌細胞では代

謝される過程で中間産物であるプロトポルフィリンIX (PpIX) という物質として蓄積します。この中間産物は特殊な内視鏡で青色光を照射すると励起され、赤色に蛍光発色するという

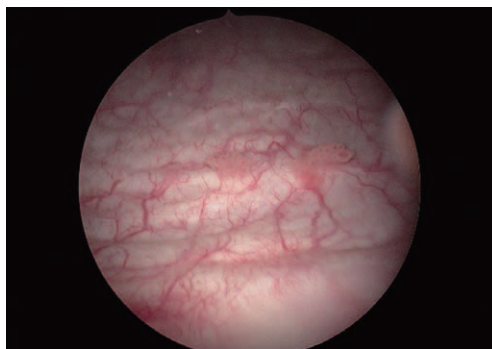


図1. 小さな膀胱がんは同定がやや困難

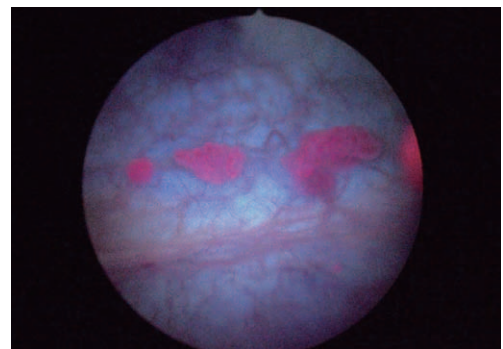


図2. 光線力学診断で膀胱がんは赤く浮かび上がる

特徴があるため、正常細胞と癌細胞の区別がつきやすくなります。（図1,2）

光線力学診断を行う際には、手術の2～4時間前に5-アミノレブリン酸を服用していただきます。服用後から術後2日間ほどは光線過敏症を防ぐため、直射日光を避け、部屋を暗くし、テレビや携帯の使用を控えていただくなどの対応が必要となります。手術室への移動も遮光する必要があります。（図3）

膀胱がんは高い再発率を認めるがんで、その半数近くが再発します。光線力学診断技術を用いた内視鏡手術の導入により、手術時の取り残しが減り再発率が低下する事が期待されます。当科は国内でも有数の膀胱がん症例があるため、今後その事実を検証していき学会等でも報告していく予定です。



図3. 光線過敏症対策（病室および手術移動時）

VOICE

登録医の声

医療法人 杏友会
野津原内科医院

の づ は ら あ き ら
院長 野津原 昭



◆ 貴院のアピールをお願いします

当院は、中央区黒髪の熊本大学の少し阿蘇よりの、一里木バス停のそばにある、無床のクリニックです。父が1968年に竜神橋の横で開業して、もう50年以上になります。その当時からの患者さまもいらっやいます。従って、当院にも高齢化の波は容赦なく押し寄せており、現在通所リハビリテーション、介護関係では居宅介護事業所、小規模多機能通所介護、特定施設等があり、認知症や身体が不自由な方の生活を少しでもお手伝いできるようにと思っております。また通院ができない患者さまに対応できるように、在宅医療に力を入れています。身近なかかりつけ医として子供さんから高齢者の方までお世話できる態勢を少しでも整えていこうと思っております。

◆ 当院へのご要望をお聞かせ下さい

先代の河野文夫院長先生のごころから、困った症例等、ご相談させていただきましたが、いつも迅速に対応していただきました。院長が高橋先生に代わられても、お願いした患者さまは必ず、きちんと引き受けていただいております。実はこの断らずに引き受けていただくという事は、言うのは簡単なのですが実行するには本当に大変な労力がいらいます。いつもお願いばかりで申し訳ございませんが、これからも頼りにさせていただきたいと思っております。先生方やスタッフの皆様がお身体に気を付けて、益々活躍くださるよう祈っております。よろしく申し上げます。



◆ 先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

趣味は、ゴルフに行きます。腕前ははっきり言って…下手です。しかし下手の横好きで、よく行きたがります。下手ですが、誘っていただいたり、付き合ってくれる先輩・友達には恵まれています。ありがとうございます。あとは野球観戦、ソフトバンクホークスのファン、医師会の委員会にいい仲間がおります。それとサザンオールスターズのファンです。

おすすめスポットは黒髪では、まず立田山です。イノシシが出ますが散歩するにはいいところです。また白川沿いの遊歩道も散歩にはいいコースでしょう。運動するにはいい環境なので、他人にばかり勧めていないで自分でも歩かないといけないなあと思う今日この頃です。

【診療科目】

内科、循環器科、呼吸器科、胃腸科、禁煙外来、物忘れ外来、小児科、リハビリテーション科

【診療受付時間】

平日 午前 9:00 ~ 13:00 午後 14:00 ~ 18:00
土曜 午前 9:00 ~ 13:00

【休診日】

土曜日午後・日曜・祝日

【住所】

〒860-0862 熊本市中央区黒髪6丁目1-23

【TEL】096-343-0720

【FAX】096-343-0138

医療法人 杏友会
野津原内科医院 QRコード ▶



当院での廃用症候群リハビリテーションを考える ～実態調査を行って～

リハビリテーション科 理学療法士 さかえ あやと 榮 彩人

【はじめに】当院リハビリテーション（以下、リハビリ）科の理学療法件数（2018年度）は、運動器840件、脳血管疾患等744件、廃用症候群433件、呼吸器413件、がん159件でした（図1）。廃用症候群患者さまの在院日数は長期化し易く漫然と診療を継続している症例や介入効果が期待出来ない症例も少なくありません。そこで廃用症候群リハビリの実態を調査し、対応方法について考えてみました。

【調査方法】2018年度に処方された廃用症候群患者さま433例の内訳を見ると、年代や介入期間にばらつきがありますので、調査対象を①後期高齢者②リハビリ開始より1週間経過した症例の214例としました。調査項目は、平均在院日数、リハビリ開始・終了時のBerthel Index（以下BI）、BI利得（終了時BI－開始時BI）、転帰を調査しました。BIとは日常生活動作の評価法の1つで得点が高いほど自立し（100点満点）、BI利得で改善度を示します。また開始時BI20点以下の重度の廃用症候群患者さまについても同様の項目を調査しました。

【結果】全症例の平均在院日数は33.0±20.4日と当院全体の平均在院日数より大幅に延長していました。

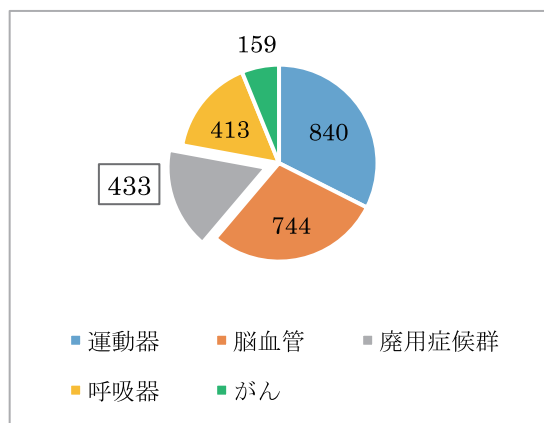


図1 2018年度の理学療法処方件数

転帰は約7割が転院でした。開始時BI20点以下の重度の廃用症候群患者さまは119例でBI利得は12.5±17.1点でした。重度の廃用症候群患者さまの中で開始時BI5点以下の症例71例に着目するとBI利得は7.7±11.9点でした（図2）。

【考察】今回の調査で重度の廃用症候群の状態でリハビリを開始した症例はBI利得が低く、理学療法士が介入する必要があるのかという疑問が生じました。多くが転院しますので後方連携施設の立場から考えると、リハビリには期限がありますので後方連携施設で廃用症候群の診断を受けてリハビリを開始の方がメリットが大きい場合もあります（後方連携施設でのリハビリが長く出来ます）。今後、当院での重度の廃用症候群患者さまの場合、年齢、入院前の生活自立度、介護度などを考慮し、理学療法士の介入効果が期待出来る患者さまをどのように抽出していくかの体系作りが必要と考えます。

【さいごに】廃用症候群を予防することは急性期医療の目的の1つで全ての医療従事者がその意識を持ち、協働してアプローチしていきたいと考えています。

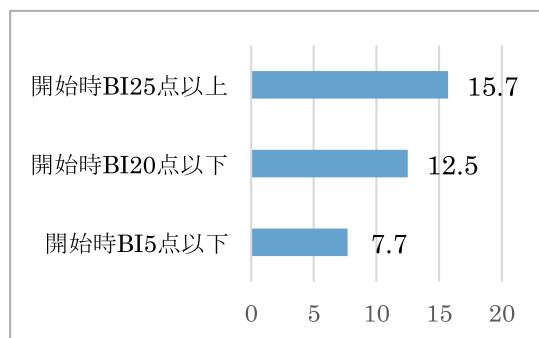


図2 BI利得 (点)

「新館」 外来棟のご紹介

3/2、「新館」外来棟がオープンしました。3Fに売店（ローソン）と理容室。4Fに内科外来、小児科外来とドトール。5Fにがん総合医療センター、化学療法センター。6Fにスキルアップラボセンター。7Fに展望レストランがグランドオープンしています。特に7F展望レストランはおすすめで、熊本城などが展望できる素敵な場所からのお食事を楽しんでみてください。



3階 売店（ローソン）



4階 ドトール



7階 展望レストラン



レストランから見えるサクラマチクマモト



新館運用開始しました！！

新館（増築棟）は、皆様のご理解とご協力により、3月2日に運用を開始することができました。目的の場所までの道順が分かりづらいなどご迷惑をおかけして申し訳ございません。随時、改善していきたいと思います。さて新館には、これまでの売店、レストランに加え、カフェも併設しましたので、是非、ご利用下さい。今後は、12月末までの予定で、救急外来及びその周辺の改修工事が予定されています。皆様には引き続きご迷惑をおかけすることとなり申し訳ございませんが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



今後のスケジュール予定

※スケジュールは、今後の工事進捗状況によって変更する場合があります。

新館（増築棟）：運営開始 2020年 3月2日

外来改修工事：Step4 2020年3月～2020年12月

企画課 業務班長
安藤 隆幸
Takayuki Ando



2020
4月

研修日程表

国立病院機構熊本医療センター
地域医療研修センター
(096) 353-3515 (直通)

研修日程表への
問い合わせはこちら
研修センター QR コード▶



※二の丸モーニングセミナーにつきまして、詳細はホームページ (<https://kumamoto.hosp.go.jp>) をご参照ください。

4月	研修センターホール	研 修 室
1日(水)		
2日(木)		
3日(金)		
4日(土)		
5日(日)		
6日(月)		
7日(火)		
8日(水)		
9日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー 18:30~20:00 熊本県臨床衛生検査技師会 一般検査研究班月例会	
10日(金)		
11日(土)		
12日(日)		
13日(月)		
14日(火)		
15日(水)	14:00~15:30 第85回 市民公開講座 「がん総合医療センター(新增築棟)」 国立病院機構熊本医療センター腫瘍内科部長 境 健爾	
16日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	
17日(金)		
18日(土)		
19日(日)		
20日(月)		19:00~20:30 第254回 月曜会(内科症例検討会)(研修室2) [日本医師会生涯教育講座1.5単位認定] 「糖尿病・内分泌内科からの一例」 「呼吸器・感染症科からの一例」 「ミニレクチャー」 総合診療科医師 國友 耕太郎
21日(火)		
22日(水)		
23日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー 18:30~20:00 熊本県臨床細胞学会<細胞診月例会・症例検討会>	
24日(金)		
25日(土)		
26日(日)		
27日(月)		
28日(火)	18:30~20:30 血液研究班月例会	19:00~21:00 小児科火曜会(研修室1)
29日(水)		
30日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	

※今後の新型コロナウイルス感染症拡大状況により、予定が変更となる可能性もございますのでご了承ください。
中止や開催等につきましては当院ホームページでお知らせしてまいりますので、よろしくお願いたします。

患者さまについてのご相談は地域医療連携室直通電話をご利用ください。

地域医療連携室直通電話

096-353-6693

直通 FAX 096-323-7601

受付 平日 8:30 ~ 17:00

熊本医療センター
地域医療連携室副室長

とみたか えつし
富高 悦司



患者さまをお待たせしないために

ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

をどうぞご利用ください。

096-353-6565 096-353-6566

FAX
096-353-6563



国立病院機構
熊本医療センター
地域医療連携室室長
菊川 浩明

令和2年4月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター



診療科		月	火	水	木	金
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 吉村 文孝 國友 耕太郎
	血液	河北 敏郎 平野 太一	原田 奈穂子 三井 士和	榮 達智 井上 佳子	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 窪田 晃
	糖尿病・内分泌	西川 武志(午前新患) 小野 恵子(午前再診)	小野 恵子(午前新患) 西川 武志(午前再診)	西川 武志(午前新患) 橋本 章子(午前再診)	木下 博之(午前新患) 小林 由佳(午前再診)	橋本 章子(午前新患) 木下 博之(午前再診)
	呼吸器センター	(午前のみ) 名村 亮	(午前のみ) 小野 宏 熊本医師(院内コンサルト)	(午前のみ) 小野 宏 (午前紹介のみ)原 英記	(午前のみ) 名村 亮	(午前のみ) 小野 宏 熊本医師(院内コンサルト)
	感染症内科		(午前のみ)小野 宏	(午前のみ)小野 宏		(午前のみ)小野 宏
	腎センター(腎臓内科)	梶原 健吾	伊達 亮佑 (富田 正郎)	中村 朋文	松永英士	富田 正郎
	腫瘍内科	境 健爾 三井 士和	境 健爾 榮 達智	境 健爾 磯部 博隆	境 健爾 三井 士和	境 健爾 磯部 博隆
消化器病センター (消化器内科)	診 察	石井 将太郎 松山 太一 上野 茂紀	杉 和洋 中田 成紀 東 哲生	杉 和洋 石井 将太郎 志茂田 美紀	杉 和洋 松山 太一 東 哲生	上野 茂紀 中田 成紀 馬見塚 大悟
心臓血管センター (循環器内科)	診 察	藤本 和輝 白尾 友宏 日下 裕章(新患)	田山 信至 大塚 康弘(隔週 新患) 野津原 淳(隔週 新患)	日下 裕章 松原 純一(新患)	大塚 康弘 野津原 淳 藤本 和輝(新患)	松原 純一 田山 信至(新患)
(心臓血管外科)		手術日	岡本 実	岡本 実 田中 睦郎	手術日	岡本 実
精神・神経科	初めの方	山下 建昭	神野 哲平		大瀬 一太	山下 建昭
	2回目からの方	萩野 肅	山下 建昭		山下 建昭	橋本 聡
小児科	診察	水上 智之 永芳 真理子	岡田 拓巳	水上 智之 岡田 拓巳	水上 智之	岡田 拓巳 永芳 真理子
	免疫	水上 智之		水上 智之		
	アレルギー		緒方 美佳		緒方 美佳 平井 奈美	平井 奈美
外科		藤木 義敬 小澄 敬祐	水元 孝郎 井上 光弘	美馬 浩介	宮成 信友 光弘	久保田 竜生
脳神経センター (脳神経外科)		大塚 忠弘 中川 隆志	手術日	大塚 忠弘 吉広 武末	中川 隆志	大塚 忠弘 愛里 宮崎
(脳神経内科)		幸崎 弥之助	小阪 崇幸	天野 朋子 津田 幸元	幸崎 弥之助 小阪 崇幸	天野 朋子 津田 幸元
整形外科	午前	福元 哲也 福田 和昭 平井 泰博	手術日	福元 哲也 前田 智 福田 和昭	手術日	前田 智 中馬 東彦
	午後	福元 哲也 福田 和昭 平井 泰博		前田 智 満瀬 葉介		中馬 東彦 宮崎 誠大
泌尿器科		前田 喜寛 鮫島 智洋	菊川 浩明 矢野 大輔 近浦 慶太	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 銘苅 晋吾 山中 達郎	菊川 浩明 矢野 大輔
産婦人科		三森 寛幸 高木 みか	西村 弘 山本 文子	山本 文子	高木 みか 山本 直	西村 弘 山本 直
感覚器センター (眼科)		榮木 大輔 宮崎 洋子 木山 優	(手術日)	榮木 大輔 宮崎 洋子 木山 優	(手術日)	榮木 大輔 宮崎 洋子 木山 優
感覚器センター (耳鼻咽喉科)		手術日	上村 尚樹 竹本 梨紗	手術日	担当医 熊谷 謙(14:00~17:15)	上村 尚樹 竹本 梨紗
感覚器センター (皮膚科)	初診(紹介あり)	城野 剛充	牧野 公治	担当医	西 葉月	島田 秀一
	再診 (初診 無紹介)	城野 剛充 担当医	西 葉月 牧野 公治	島田 秀一 担当医	城野 剛充 西 葉月	牧野 公治 島田 秀一
形成外科		(午 後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 前山 徹	(午 後) 担当医 (紹介のみ)	手術日	(午 後) 大島 秀男 東野 哲志 (自費診療) 前山 徹	(午 後) 大島 秀男 東野 哲志 前山 徹
放射線科	治療(予約制)	富高 悦司、 福川 喜之、 松本 忠士				
	画像診断	吉松 俊治、 浅尾 千秋、 伊藤 加奈子、 根岸 孝典、 幸村 綾子				
麻酔科		宮崎 直樹 (術前診察/麻酔相談)		森永 真矢 (麻酔相談)		古庄 千代 (麻酔相談)
緩和ケア外来		磯部 博隆	榮 達智	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆
歯科 口腔外科		中島 健 谷口 広祐 早川 真奈 中川 文雄 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 早川 真奈 中川 文雄 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 早川 真奈 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 早川 真奈 中川 文雄 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 早川 真奈 中川 文雄 中尾 美文
救命救急センター		原田 正公、 北田 真己、 櫻井 聖大、 橋本 聡、 洪沢 崇行、 清水 千華子、 山田 周、 狩野 亘平、 深水 浩之、 松尾 悠史				
看護外来	ス टीम			木村 文彦		宮内 大介
	がん看護	専門看護師(午前)	認定看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師
	移植後フォローアップ	専門看護師(他)	専門看護師	専門看護師	専門看護師	専門看護師
薬剤師外来	がん化学療法	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師

(注)担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。

R2/4/1